



2 月 の 行 事 予 定



2月7日までの緊急事態宣言以降、変更がある場合は別途お知らせします。

日	曜	行事
1	月	全校朝会（放送） 避難訓練
2	火	あいさつ当番（ウメ①）
3	水	あいさつ当番（ウメ①）
4	木	あいさつ当番（ウメ②）
5	金	あいさつ当番（ウメ②）
6	土	土曜授業
7	日	
8	月	全校朝会（放送） あいさつ当番（イチゴ①）
9	火	あいさつ当番（イチゴ①）
10	水	あおぞらタイム 5時間授業（3～6年） あいさつ当番（イチゴ②）
11	木	建国記念の日
12	金	数検 あいさつ当番（イチゴ②）
13	土	
14	日	
15	月	全校朝会（放送） 新1年生保護者会
16	火	謝恩会保護者準備日（6年） あいさつ当番（コスモス①）
17	水	あいさつ当番（コスモス①）
18	木	あおぞらタイム あいさつ当番（コスモス②）
19	金	クラブ あいさつ当番（コスモス②）
20	土	
21	日	
22	月	全校朝会（放送）
23	火	天皇誕生日
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	

【卒業式についてお知らせ】

新型コロナウイルス感染症対策のため、3月24日（水）の卒業式は、5・6年生のみで実施します。1年生から4年生まではお休みになりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。



せんぞく

令和3年1月29日 2月号

台東区立千束小学校
校長 瀧島 和則
TEL 3 8 7 6 - 3 7 1 7



↑千束小 HP

教育目標 明るくたくましい子 深く考え最後までやりとげる子 思いやりのある心の豊かな子

みんなで考え、取り組んでいく「GIGA スクール」

副校長 地平憲司

先日の全校朝会で「冬来りなば春遠からじ」という話をさせていただきました。暦の上では、「大寒」が過ぎ、節分をはさんで「立春」です。冬には冬の良さがあるものですが、「もうすぐ春」を感じ、待ち遠しく思う時節となりました。まさに「春遠からじ」です。また、2月は「逃げる月」ともいわれるように、3学期は時間の経過が想像以上に早く感じるものです。例年とは違う「コロナ禍」とも向き合いながら、どの学年も進級に向けて着実に歩みを進めて参ります。

さて、昨年度の2月号では「親子で節分を考える」というテーマで、「節分＝節度分かる日（考える日）」という内容で書かせていただきました。振り返ると、今年度はここまでずっと日本中が「節度を考えさせられる日々」でした。しかしながら、確かな出口はまだ見えてきません。

そんな中、今夏の東京オリンピックに向けて、あるニュース番組で報道された、体操・内村航平選手の言葉が心に響きました。「しょうがないけど、できないではなく、どうやったらできるかを皆さんで考えて、どうにかできる方向に考え方を変えてほしいです。」

この言葉は、内村選手のようなトップ・アスリートだけでなく、「限られた機会の中で生きている」全ての人、特に若者の「本音」のような気がします。小学生がそれぞれの学年で過ごす一年間は、一生に一度しかありません。「また来年」はないのです。現状を考えて、結果は受け入れていかなければなりません。最初から「できない」の結論ありきでは、やはり子供たちがかわいそうです。内村選手が訴えた「みんなで考える」「考え方を変える」は、学校においては、地域・保護者の方々、そして子供たちと一緒に考え、取り組んでいくことだと改めて思いました。

本校では、先日「スピーチ大会」を「teams」を使ったリモートで実施しました。今、その時の様子を保護者の方々にも配信する方法を模索しています。今後実施予定の計画代表委員「ユニセフ募金集会」や2年生「ねぎパーティ」、4年生「二分の一人成人式」なども、どんな形になっても子供たちの心に残る行事になるよう知恵を絞ってまいります。

折しも、今、全国の学校で「GIGA スクール構想」が始まっています。ご承知の通り、この「コロナ禍」で導入が前倒しされたことも事実です。一昔前に「こんな機器があつたらいいのに」と歯がゆい思いをしたものが、ついに学校現場にも導入されてきたということです。東京都教育委員会の方針は、「子供たちがタブレットを筆記用具のように扱えるスキルを身に付ける」というものです。「GIGA スクール」をよりよいものにしていくためにも、今までのやり方・考え方を柔軟に変えながら、みんなで取り組んでいくことが大切だと思います。今年度残り2カ月、最後までご理解とご支援の程よろしく願いいたします。